

令和4年受験 短期合格必勝コース 日程表

■ **新傾向対策講座**【通学映像&e講義】R3年10月以降随時視聴可 独学では難しい、国の施策や法改正からの出題が予想される新規項目について学習する。

単位	回数・時間	内容
1	1回 1.5時間	新傾向対策講座(持続可能な社会と建築技術、建設業を取り巻く環境、最新の法改正による環境の整備)

■ **必修項目習得講座**【通学映像&e講義】随時視聴可

重要な基礎知識を習得し、学習の基礎体力を養成する。

特に理解を要する項目を中心に原理・原則、実際の手順・手続き、イメージ、現象、理由の理解にポイントを置いた学習を行う。

単位	回数・時間	計37回 42時間	内容
1	7回	7時間	学科Ⅰ(計画) ①序/職業倫理・設計手法 ②居住施設(独立住宅) ③居住施設(集合住宅) ④社会教育施設(コミュニティ施設) ⑤商業施設(事務所建築) ⑥細部計画(人間工学・共用施設) ⑦細部計画(ユニバーサルデザイン)
2	11回	9時間	学科Ⅱ(環境・設備) ①日照・日射 ②採光・照明 ③色彩 ④室内気候 ⑤換気 ⑥熱・結露 ⑦音響 ⑧空気調和設備 ⑨給排水設備 ⑩電気設備 ⑪防火・防災設備
3	6回	10時間	学科Ⅲ(法規) ①法令の原則/用語の定義/面積・高さ等の算定方法 ②確認申請/一般構造 ③各種性能関係/防火地域及び準防火地域 ④防火区画/避難施設等/内装制限 ⑤道路/用途地域 ⑥容積率・建蔽率/高さ制限
4	8回	11時間	学科Ⅳ(構造) ①建築構造の基礎知識 ②力 ③反力(1) ④反力(2) ⑤応力(1) ⑥応力(2) ⑦断面と応力度 [付録] 構造力学に役立つ計算の仕方
5	5回	5時間	学科Ⅴ(施工) ①工事の流れ/地盤調査 ②仮設工事/土工事・山留め工事 ③基礎工事/鉄筋工事 ④型枠工事/コンクリート工事 ⑤鉄骨工事/防水工事

■ **建築施工実務講座**【通学映像&e講義】随時視聴可 建築現場映像により視覚的にイメージでき、工事の流れ・手順・専門用語を理解しやすくする。

単位	回数・時間	内容
#REF!	9回 5時間	①鉄骨建物はこうしてできる-工事の流れ- ②土・山留め工事編 ③場所打ちコンクリート杭工事編 ④鉄筋工事編 ⑤型枠工事編 ⑥コンクリート工事編 ⑦家はこうしてできる-木造軸組工法- 特別編1 工事の流れ-共同住宅(RC造)ができるまで- 特別編2 工事の流れ-事務所、専用住宅(RC造)ができるまで-

■ **集中答練講座**【通学映像】

本試験形式の予想問題である「ラストスパート問題」にプラスアルファの模擬試験として取り組む。

各科目の解説講義映像を受講する。

単位	日程(令和4年)	5回 7時間	内容
1	5/23(月)	19:00~20:00	ラストスパート問題 学科Ⅰ(計画) 解説
2	5/24(火)	19:00~20:00	ラストスパート問題 学科Ⅱ(環境・設備) 解説
3	5/26(木)	19:00~21:00	ラストスパート問題 学科Ⅲ(法規) 解説
4	5/31(火)	19:00~21:00	ラストスパート問題 学科Ⅳ(構造) 解説
5	6/2(木)	19:00~20:00	ラストスパート問題 学科Ⅴ(施工) 解説

●日程は一例です。日程および講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります。

■ **総合答練講座**【通学映像】

本試験で差がつく問題、また本講座での理解度の低かった「要注意問題」を厳選し、答練形式で確認します。

単位	日程(令和4年)	2回 13時間	内容
1	6/18(土) 6/7(火)	10:00~18:40	総合答練: 学科Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 解答・解説(2時間30分×3科目)
2	6/25(土) 6/14(火)	10:00~16:00	総合答練: 学科Ⅳ・Ⅴ 解答・解説(2時間30分×2科目)

●日程は一例です。日程および講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります。

■ **短期学科合格必勝コース**【ライブ/通学映像】(講義後のアウトプット強化講座(各回2時間)を含む)

実力テスト 学科Ⅰ・Ⅱ 各1回、学科Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ 各2回、計8回・模擬試験3回: アウトプット強化に重点を置いた実践型演習講座(実力テスト+解説講義)で得点力を養成
本試験レベルの模擬試験にて全範囲履修した上での得点力を確認。弱点項目を洗い出し、優先して学習することで効率的に得点力を向上させる。

単位	日程(令和4年)	12回 85時間	内容(●合格オリエンテーション・模擬試験を除き、講義科目の順番は、教室により異なります。各教室にご確認下さい。)
1	4/24(日) 4/27(水)	9:30~15:45	合格オリエンテーション (ガイダンス/効果的な学習方法 ほか)
2	5/1(日) 5/4(水)	8:30~18:30	模擬試験
3	5/8(日) 5/11(水)	9:30~18:30	実力テスト1回目 学科Ⅴ(施工)1 施工計画~コンクリート工事 + アウトプット強化講座
4	5/15(日) 5/18(水)	9:30~18:30	実力テスト2回目 学科Ⅴ(施工)2 鉄骨工事~請負契約 + アウトプット強化講座
5	5/22(日) 5/25(水)	9:30~18:30	実力テスト3回目 学科Ⅲ(法規)1 用語の定義~容積率・建蔽率 + アウトプット強化講座
6	5/29(日) 6/1(水)	9:30~18:30	実力テスト4回目 学科Ⅲ(法規)2 高さ制限~関係法令 + アウトプット強化講座
7	6/5(日) 6/8(水)	9:30~18:30	実力テスト5回目 学科Ⅳ(構造)1 静定構造物/断面の性質と応力度/部材の変形/構造設計の基礎/構造計画等/鉄骨構造/鉄筋コンクリート構造/鉄骨鉄筋コンクリート構造 + アウトプット強化講座
8	6/12(日) 6/15(水)	8:30~18:30	模擬試験(3) (各項目の得点状況を検証し、模試結果を踏まえて、直前期に優先して学習すべき項目・内容を明確にして、得点力アップの学習を進める。)
9	6/19(日) 6/22(水)	9:30~18:30	実力テスト6回目 学科Ⅳ(構造)2 不静定構造物/座屈/振動/骨組の塑性解析/木質構造/基礎構造/その他の構造等/木材/コンクリート/金属 + アウトプット強化講座
10	6/26(日) 6/29(水)	9:30~18:30	実力テスト7回目 学科Ⅱ(環境・設備) 日照・日射~防火・防災設備までの全範囲 + アウトプット強化講座
11	7/3(日) 7/6(水)	9:30~18:30	実力テスト8回目 学科Ⅰ(計画) マネジメント~建築作品までの全範囲 + アウトプット強化講座
12	7/10(日) 7/13(水)	8:30~18:30	総合模擬試験 (これまでの学習の成果を確認し、最終調整を図る。学習優先順位を明確にして、残り時間で効率よく学習を進める。)

●講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります(合格オリエンテーション・各模擬試験を除く)。

7/24(日)	学科本試験(予定)
---------	-----------

●試験制度の変更、講座内容強化などにより、講座日程および学習する内容・カリキュラムについては、変更となる場合があります。

令和4年度 1級建築士設計製図講座

■当年度対策講座

1回 (9.5H)

※当年度講座以降については、全日程[ライブ]講座となります。

回数	月/日			時間	内容	当日課題	宿題課題
1	7/30 (土)	7/31 (日)	8/3 (水)	9:30~ 20:00 (9.5H)	当年度対策講座 ・ ガイダンス・当年度課題説明 ・ 講義 (設計製図試験の知識) ・ 作図実習 (正しい作図法/平面図/断面図)	当年度 基本課題	当年度 基本課題 作図 (トレース)

※ 「当年度基本課題」を使用して、当年度用途の特徴 (イメージ) を早期に理解

※ 設計製図テキストを使用し、設計製図試験に必要な講義を実施

※ 当年度用途の解答例を使用し、エスキス (1/400) から 図面 (1/200) までの流れを正しい手順で作図実習することで早期に当年度用途に対応

■本試験課題対策講座

10回 (96H)

※作図強化講座、特別対策講座を除く

回数	月/日			時間	内容	当日課題	宿題課題
2	8/6 (土)	8/7 (日)	8/10 (水)	9:30~ 20:00 (9.5H)	本試験課題対策講座 1 ・ 講義 (当年度課題概要、建築計画・法規) ・ 課題実習 (読み取り指導/エスキス指導) ・ 作図実習 (平面図)	基本課題S1	復習課題S1 (作図) /プロセス 確認シート
3	8/13 (土)	8/14 (日)	8/17 (水)	9:30~ 20:00 (9.5H)	本試験課題対策講座 2 ・ 講義 (計画の要点記述/構造/設備) ・ 課題実習 (読み取り指導/エスキス指導) ・ 記述実習 (建築/構造/設備) ・ 作図実習 (断面図)	基本課題S2	基本課題S2 再エスキス 再作図

※ 早期に2.5H完成の作図力を習得するため、講座 1 回目から各図面ごとに作図実習を実施

※ 「知識講義 (計画・法規) ⇒ エスキス実習」を各段階ごとに実施することで、「分かる」だけでなく「できる」レベルにまでダイレクトにつなげる実習カリキュラム

※ 「計画の要点記述」の対策指導 (これまでの「課題」の確認/シンプルな文章力の強化への指導も実施)

回数	月/日			時間	内容	当日課題	宿題課題
4	8/20 (土)	8/21 (日)	8/24 (水)	9:30~ 20:00 (9.5H)	本試験課題対策講座 3 ・ 課題実習 (読み取り指導/エスキス指導) ・ 記述実習 (建築/構造/設備)	オリジナルS①	オリジナルS① 再エスキス 再作図
5	8/27 (土)	8/28 (日)	8/31 (水)	9:30~ 20:00 (9.5H)	本試験課題対策講座 4 ・ 課題実習 (読み取り指導/エスキス指導) ・ 記述実習 (建築/構造/設備) ・ 作図実習 (全図面2.5H完成)	オリジナルS②	オリジナルS③

※ 基本課題からオリジナル課題へ 1 段階レベルアップした課題を使用し、可否に直結する【読み取り/エスキス】の理解度定着をプレ実習形式で確認

※ 全図面の作図実習を一斉スタートで実施し、自身の目標到達レベルを確認

※ 当日実習前にグループミーティング形式で宿題の状況 (やっつけはいけない不適切例や好事例) を共有し、同じミスを繰り返させない実習カリキュラムを導入

回数	月/日			時間	内容	当日課題	宿題課題
6	9/3 (土)	9/4 (日)	9/7 (水)	9:30~ 20:00 (9.5H)	本試験課題対策講座 5 ・ 課題実習 (6.5H完成) ・ 中間対策指導	オリジナルS④	プランニング シート

※ 6.5時間通しによる全図面完成を実施し、模擬試験 (1) に向けたエスキス、要点記述、作図の時間配分のマネジメント力を強化

※ 中間対策指導により、今までの課題要素、建物構成パターン、重要な記述例の再確認

回数	月/日			時間	内容	当日課題	宿題課題
7	9/10 (土)	9/11 (日)	9/14 (水)	9:30~ 20:00 (9.5H)	本試験課題対策講座 6 統一模擬試験 (1) 中間効果測定	オリジナルS⑤	オリジナルS⑥

※ LS統一全国模試により、現在の立ち位置を確認するとともに、後半講座に向けて弱点の明確化と改善対策を行う

回数	月/日			時間	内容	当日課題	宿題課題
8	9/17 (土)	9/18 (日)	9/20 (火)	9:30~ 20:00 (9.5H)	本試験課題対策講座7 ・ 課題実習 (6.5H完成)	オリジナル⑦	連日のため 設定なし
9	9/19 (月)	9/19 (月)	9/21 (水)	9:30~ 20:00 (9.5H)	本試験課題対策講座8 ・ 課題実習 (6.5H完成)	オリジナル⑧	(課題 修正シート)

※ 模擬試験 (1) 結果のフィードバックを2課題連続のエスキス実習により確実に習得

※ エスキス力強化実習では、オリジナル⑧を【オリジナル課題⑦の条件変更版】とすることで、課題条件(読取り)の重要性の再確認と柔軟なプランニング力を習得

回数	月/日			時間	内容	当日課題	宿題課題
10	9/24 (土)	9/25 (日)	9/28 (水)	9:30~ 20:00 (9.5H)	本試験課題対策講座9 統一模擬試験(2) 修了効果測定	オリジナル⑨	オリジナル⑩

※ LS統一全国模試により、現在の立ち位置を確認し、本試験に向けた総仕上げとする

回数	月/日			時間	内容	当日課題	宿題課題
11	10/1 (土)	10/2 (日)	10/5 (水)	9:30~ 21:00 (10.5H)	本試験課題対策講座10 ・ 課題実習 (6.5H完成) ・ 本試験に向けた最終確認講義	オリジナル⑪	オリジナル⑫

※ どのような状況であっても、確実に合格図面・計画の要点記述を描く力を養成

■ 特別対策講座 (作図力強化/強化対策/直前対策/直前集中対策)

※ 内容については、検討中 (別途、お申し込みが必要となります。)

設計製図試験 10月9日(日)

回数	月/日		時間	内容
-	10/9 (日)		試験 終了後	本試験図面復元会 ・ 試験の記憶が新しい当日中に教室へ戻り、要点記述・図面を復元

回数	月/日			時間	内容
12	10/15 (土)	10/16 (日)	10/12 (水)	水・土 PM~ 日 AM~	本試験課題復元図面採点会

※ 日程・カリキュラムの詳細については受講生状況を踏まえ変更する場合がございます。